令和5年(2023年) 1月18日

家畜衛生広報



ながの

家畜保健衛生所 北信家畜畜産物衛生指導協会 〒380-0944 長野市安茂里米村1993 Tel 026-226-0923 Fax. 026-227-2665 E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

冬季の消毒方法について

冬季は低温、凍結、積雪など、消毒薬に影響を与えるものが多くなります。 ポイントをおさえて、消毒薬を効果的に使用しましょう!

▲ 低温下では、消毒薬の効果が下がります (特に逆性石鹸は注意)

- ず 消毒薬の濃度を 濃く しましょう!(通常2倍以内)
- 👉 逆性石鹸は、アルカリ成分 を加えて消毒効果を上げましょう!
- 👉 温水を使うなど、消毒薬の温度を上げましょう!
- ← 消毒薬が凍る場合は、不凍液[※]を混ぜて凍結温度を下げましょう!

(※: 畜産用不凍液 (ビバフロスティ C など))

逆性石鹸

- ・パコマ
- ・アストップ
- ・クリアキル

アルカリ成分

- 消石灰
- 水酸化カルシウム

▲ 消石灰は、空気中・雨水中の炭酸ガスと結合すると効果が下がります。

- ◆ 積雪時・降雨時は、消石灰を頻繁に撒きなおしましょう! (目安は2週間~1か月です)
- ★ 散布量の目安は、1m²あたり500g~1kgです。 土壌に均一に散布し、白い状態を維持してください。

消石灰が消毒効果を発揮するためには時間がかかります。 待ち受け消毒には有効ですが、踏込消毒槽に使う場合は石灰乳や 逆性石鹸と混ぜて使用しましょう。

強アルカリ性でなくなる ため、効果が減少。 消石灰は-15℃以下でも 消毒効果があります。



▲ 踏込消毒槽で長靴を消毒するには、3分以上漬け込む必要があります。

▲ 衣服の消毒は、70℃の湯又は市販洗剤を約 10 倍濃い濃度で 30 分漬け置き洗い

ず 専用の衣服・長靴に交換する方が早く、効果が確実です!



消毒は伝染病予防の第一歩

